

令和2年度沖縄国際物流拠点等活用推進事業の成果概要

事業実施主体	株式会社石垣の塩
プロジェクト名	医薬部外品としての「ミネラルローション」等、コスメ新商品の海外展開事業
事業内容	製塩過程の副産物「にがり」から生まれた保湿効果等のあるミネラルローション及びこれらを活用した八重山の自然素材由来の商品群を開発・販売できる環境を整える。中国との合弁会社及び中国側の親会社等を活用し、主要商品である「塩」と併せて輸出拡大を図る。
今後の計画	2021年度：海外 中国向け 1,000kg、国内向け1,000kg 2022年度：海外 中国・香港向け 4,000kg、国内向け2,000kg 2023年度：海外 中国・香港・台湾向け16,000kg、国内向け6,000kg
最終目標と現状	最終目標) 令和5年度までに、アジア4か国へミネラルローション他の輸出量125 t (売上金額1億5千万円) 現状) 搬出実績なし 受注見込み：2万本@50 g = 1 t 製品化に向け、パッケージ、企画、価格（原価計算）の最終段階。
補助事業の効果	2021年1月 第一号製品2点の製造販売許可届を沖縄県庁に提出。 ・薬剤師川口健夫指導の下、製品の品質、規格精度、均一性に取組み完成。 ・今後は生産性の向上に向けた生産体制、工程の検証を行い、出荷に備える。 ・下図の通り、製塩過程の副産物「にがり」の用途開発が成功し、自社内に新たにより付加価値の高い、コスメ、医薬部外品の商品化・生産部門が出来た。 ・・山東省合弁企業向けの包装（中国語対応）、規格、などが決定し出荷予定。 ・香港新垣通商のコスメ販路へ出荷予定。 ・顧客の要望が強い歯磨きがほぼ完成している。

